



ムダをなくしてごみを減らそう!



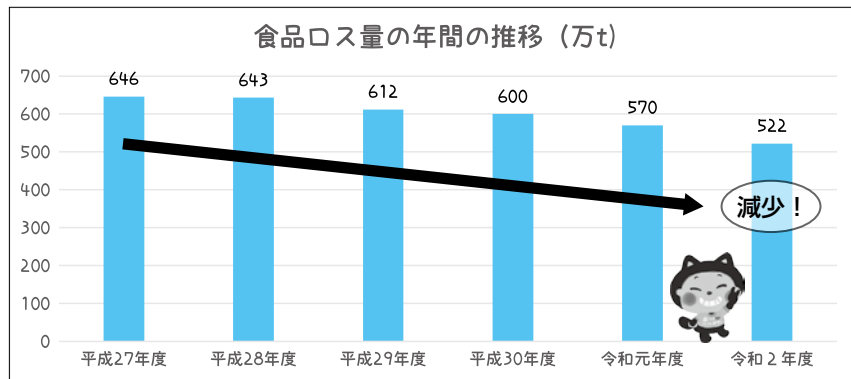
「可燃ごみ」ってどのくらい出ているの?

町の一般廃棄物処理基本計画で定める1人1日当たりの可燃ごみ排出量の目標値が502gであるのに対し、実績値は511g(令和2年度実績値)と、目標値との差は**わずか9g!**

1日に500g以上も可燃ごみを出していないと思われた方もいらっしゃると思いますが、食べ残しや、適正な分別がされずに可燃ごみとして捨てられてしまったものなど、さまざまな要因が含まれています。

手っ取り早く減らそう!

皆さんは食品ロス(まだ食べられるのに捨てられてしまう食品)を知っていますか。食品ロスは、SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」に世界で解決すべき課題として取り上げられていて、日本では年間522万t(令和2年度推計値)もの食品ロスが発生しています。これは日本人1人1日当たり、お茶碗約1杯分(113g)の食べられる食品を捨てている計算になります。



出典)農林水産省

上のグラフのように、みんなが力を合わせて食品ロスを減らす努力を続けていけば、大幅なごみの減量につながっていきます。

食品ロスを減らすことは、ごみを燃やす際に発生する、二酸化炭素の排出削減につながるだけでなく、町のごみ処理費や家計のムダも減って一石二鳥!

10月は**食品ロス削減月間**と**3R推進月間**です。これらの月間を機会に、みんなでごみを減らす工夫について考えていきましょう!

※3Rの詳細は、ページ右下をチェック!

食品ロスを減らすには?

- ◎買い物へ行く前に、冷蔵庫の在庫を確認して、必要な分だけ購入
- ◎すぐに使う食材は、「手前取り」を意識
 - ➡事業者側の食品ロスを削減!
- ◎冷蔵庫・冷凍庫をうまく活用して、食材を長持ちさせる
- ◎賞味期限・消費期限の意味を理解して、食品を購入
 - 賞味期限➡美味しく食べることができる期限
 - 消費期限➡期限が過ぎたら食べない方がよい期限
- ◎消滅型生ごみ処理機「キエーロ」を使う など
 - ※「キエーロ」に関する情報はこちらから

一人一人がごみを減らす努力をして、豊かな未来をつかっていきましょう!

年間522万tと聞くと、かなりの量だと思うけど、みんなの努力の積み重ねで、毎年食品ロスが減ってきているんだ!



食品ロスダイアリー

食品ロスダイアリーとは、家庭で廃棄する未使用の食品や、食べ残しを記録する日記です。家庭のどなたかから食品ロスが出ているのか、調べてみましょう!



活用してみよう!

出典)NPO法人ごみじゃぱん食品ロス削減チーム

～知ってて損はない話～

今、町では環境基本計画の改訂作業を進めています。

その中で町立中学校の全生徒にアンケートを実施したところ、「〇〇が落ちていない町になってほしい」といった声が多数ありました。

〇の中に入るひらがな2文字は?

みんなで町をきれいにしよう!

※答え ページ左下

クイズに関する内容は、前月号をチェック!

